

【ポスター発表】2日目：6月16日（日）

会場：S館5階 S0502教室

	氏名	所属	会員番号	テーマ	共同発表者
1	藤原 幸子	九州医療科学大学	2245	新聞に掲載されたゲートキーパー関連記事の分析 －全国紙五紙の分析から－	
2	坂本 俊彦	山口県立大学	2860	中山間地域における住民自治組織による高齢者見守り活動の可能性 －自治会を実施主体とする見守り活動の成立・継続・展望－	
3	梅谷 進康	桃山学院大学	3261	生活支援コーディネーターの主観的貢献 －全国アンケートから－	
4	高田 大輔	文京学院大学	3646	僻地に住む独居高齢者へのビデオ通話による社会的交流促進の効果と課題	飯倉 充美（医療創生大学・3692）
5	木下 寿恵	静岡福祉大学	3278	施設入所支援サービスにおける高齢盲重複障害者の現状	渡辺 央（静岡福祉大学・2817）
6	村山 くみ	東北福祉大学	1983	ソーシャルワーカーとファイナンシャルプランナーの協同による「親なきあと」支援の可能性 －インタビュー調査の二次分析から－	千葉 伸彦（東北福祉大学・3219）
7	千葉 伸彦	東北福祉大学	3219	医療的ケア児の通学問題解決へ向けたアクション・リサーチ －医療的ケアが必要な子どもをもつ母親らのピアサポート活動－	村山 くみ（東北福祉大学・1983）
8	板倉 香子	和洋女子大学	2574	児童館実践における地域づくりへの視点に関する一考察 －戦後から昭和時代までの文献資料の検討を通して－	
9	鈴木 政史	静岡福祉大学	2060	矯正施設における動物介在介入（AAI）プログラムによる社会復帰支援 －動物介在介入（AAI）プログラムの効果とコミュニティ・プリズン構想－	西尾 敦史（愛知東邦大学・1915） 渡邊 英勝（静岡福祉大学・3169） 谷 功（静岡福祉大学・3672）

10	渡邊 圭	東北学院大学	3482	地域防止推進に向けた地域福祉実践の位置づけに関する一考察 ー都道府県地域防災計画の分析を通してー	
11	榊原 美樹	明治学院大学	1540	地域福祉計画の策定・実施・改定を促進する評価実践の枠組みと方法 ープログラム評価の枠組みと3市の実践をもとにー	
12	竹内 友章	関西福祉科学大学 /立教大学大学院	2815	地域福祉におけるコミュニティ・オーガニゼーションの受容と理解の変遷	
13	坂本 純子	新座子育てネットワーク	9051	休眠預金等活用事業を活用した組織や活動の発展戦略に関する一考察。	所 正文（堺市社会福祉協議会・1932） 岡本 工介（タウンスペースWAKWAK・3660） 嶋田 貴美（坂井市社会福祉協議会・2368） 水上 真裕（坂井市社会福祉協議会・3220）
14	西尾敦史	愛知東邦大学	1915	移動困難社会のこれからのモビリティを考える ーライドシェアの地域実証実験等をととしてー	渡邊英勝（静岡福祉大学・3169） 鈴木政史（静岡福祉大学・2060）